

慶應義塾大学

2018（平成30）年度

大学院社会学研究科入学試験要項

（一般入試）

目 次

社会学研究科アドミッション・ポリシー	2
社会学研究科一般入学試験フローチャート	3
1. 募集人員	4
2. 出願について	4
2-1. 修士課程出願資格	4
2-2. 後期博士課程出願資格	4
2-3. 出願資格認定申請	5
2-4. ウェブエントリー	5
2-5. 出願期間	6
2-6. 出願方法	6
2-7. 入学検定料	6
2-8. 出願書類	6
3. 入学試験日程および試験場	9
4. 入学試験方法	10
5. 合格発表	11
6. 入学手続	12
6-1. 入学手続書類の送付	12
6-2. 手続期間・方法	12
6-3. 必要書類	12
7. 入試統計（過去5年間の入試結果）	12
8. 入学に必要な費用・奨学制度など	13
8-1. 入学に必要な費用	13
8-2. 入学辞退・授業料などの返還	15
8-3. 奨学制度	15
9. 三田キャンパス構内マップ	17

Keio University



社会学研究科アドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）

学際性を特色とする独立大学院として、学内各学部卒業生はもとより、広く国内他大学の卒業生を受け入れていきます。学部時代の専門分野は問いません。しっかりとした問題意識と研究科での履修についていける十分な基礎学力があれば入学できます。また、外国人留学生については特別な配慮もして、入学後も丁寧なフォローアップ指導体制を採っています。さらに、教育学専攻では、現職教員枠の入試を実施しています。これは、現職の教員の方を対象とする専門的職業人のリカレント教育を目的としていて、入学選考の方法も一般入試とは異なる入試を実施しています。

個人情報の取り扱いについて

慶應義塾では個人情報の取扱いに際して「慶應義塾個人情報保護基本方針」および「慶應義塾個人情報保護規程」を遵守し、適正かつ安全に管理します。

出願および入学手続きにあたってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、慶應義塾大学各部門におきまして、①入学試験実施（出願処理、試験実施、合格発表）、②入学手続、③学事に関する管理、連絡および手続、④学生生活全般に関する管理、連絡および手続、⑤大学内の施設・設備利用に関する管理、連絡および手続、⑥寄付金、維持会および慶應カードの募集等に関する連絡、⑦本人および保証人宛に送付する各種書類の発送その他の連絡、⑧三田会（同窓会）に関する書類送付とこれらに付随する事項を行うために利用します。

上記の業務は、その一部の業務を慶應義塾大学より当該業務の委託を受けた業者（以下、「受託業者」といいます。）において行います。業務委託にあたり、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。

慶應義塾大学は、個人情報は原則として第三者に開示いたしません。

例外的に、法律上開示すべき義務を負う場合や、学生本人または第三者の生命／身体／財産その他の権利利益などを保護するために必要であると判断できる場合、その他緊急の必要があり個別の承諾を得ることができない場合には、第三者に個人情報を開示することがあります。予めご了承ください。

大規模自然災害（激甚災害）被災地の受験生に対する特別措置について

慶應義塾大学では、大規模自然災害（激甚災害）による被害が生じた場合、被害を受けた受験生の方々に対し、経済的な面で支援を図るため、被災の状況を考慮して、それに応じた特別な措置を講じることがあります。その際の手続の詳細および申請書等は、慶應義塾大学入学センターウェブサイト（学部入学案内サイト）に掲載しますので、ご覧のうえ手続をお取りください。

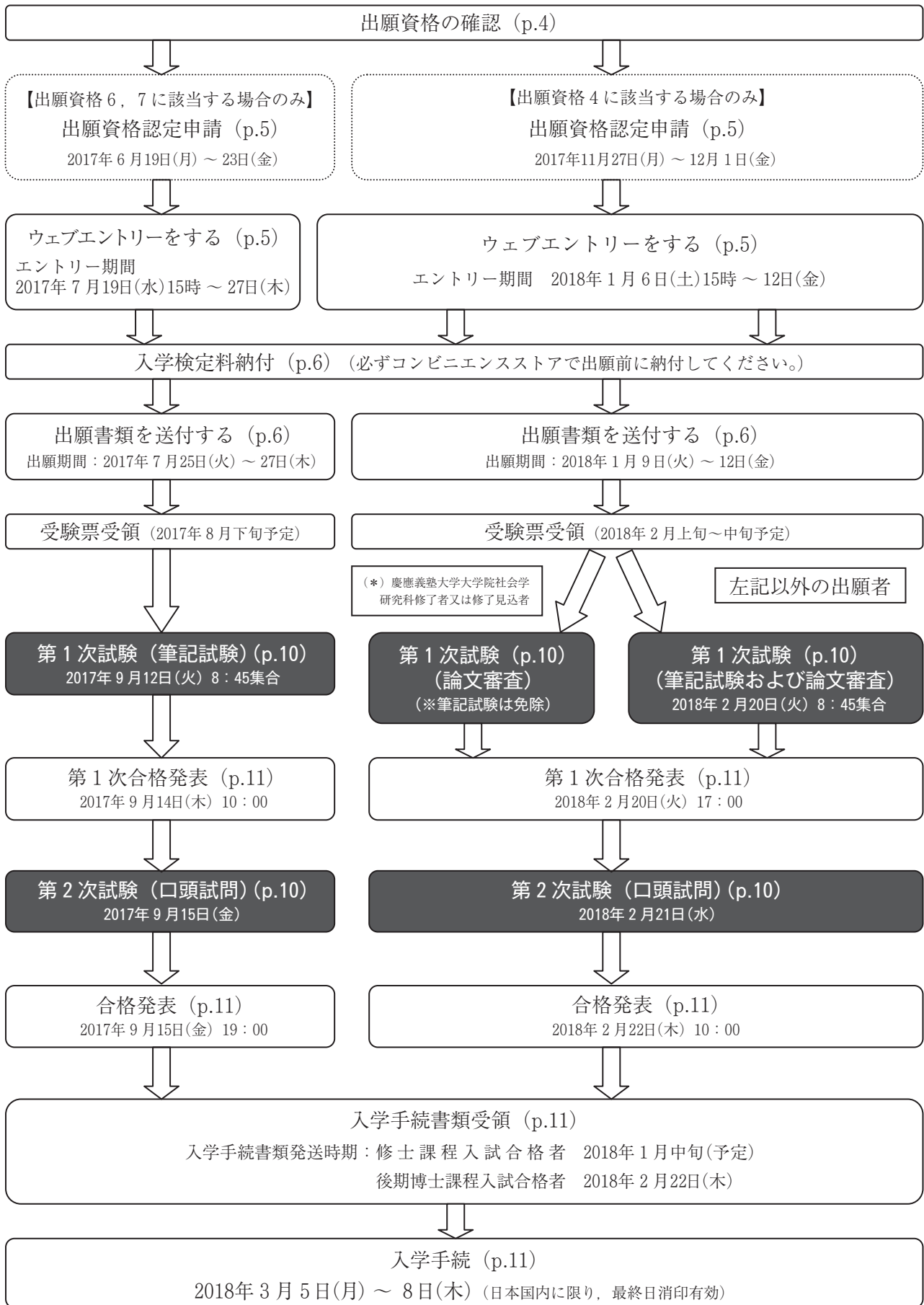
URL：<http://www.admissions.keio.ac.jp/>

お電話での問い合わせ先：03-5427-1566（入学センター）

【2018(平成30)年度 社会学研究科 一般入学試験フローチャート】

<修士課程入試>

<後期博士課程入試>



(*) ただし、修士課程入学試験で外国語の受験を経していない修了者あるいは修了見込の者は、筆記試験の受験が必要です。

1. 募集人員

修士課程

専攻	学位	募集人員	
社会学	社会学	25名	40名
心理学	心理学	5名	
教育学	教育学	10名	

後期博士課程

専攻	学位	募集人員	
社会学	社会学	6名	11名
心理学	心理学	2名	
教育学	教育学	3名	

【注意事項】

- 修士課程の募集人員は、すべての入試制度（一般入試、外国人留学生入試）の合計数です。
- 修士課程の教育学専攻の募集人員には、現職教員枠（若干名）を含みます。
- 修士課程入試および後期博士課程入試合格者の入学時期は2018年4月となります。

2. 出願について

2-1. 修士課程出願資格

1. 大学を卒業した者および2018年3月31日までに卒業見込みの者
2. 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者および2018年3月31日までに授与される見込みの者
3. 外国において学校教育における16年の課程を修了した者および2018年3月31日までに修了見込みの者
4. 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であり、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者および2018年3月31日までに修了見込みの者。
5. 文部科学大臣の指定した者
6. 外国において、学校教育における15年の課程を修了し、当該大学で履修した単位のうち、本大学大学院社会学研究科が定める所定の単位について、優れた成績をもって修得したものと本大学大学院が認めた者
7. その他本大学大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者
8. 現職教員枠で教育学専攻を出願する者は、上記いずれかの出願資格に加え、以下の項目を満たすこと
 - (1) 原則として専修免許状の取得を目的とすること
 - (2) (1)の場合、取得しようとする専修免許状に係わる基礎となる免許状を入学時に有すること
 - (3) 学校教育法第1条校での3年以上の教職経験を有すること
 - (4) 原則として最低1年以上の大学院修学休業制度などによって入学できること
9. 個別の入学資格審査により認めた22歳以上の者

【注意事項】

- 上記出願資格1～4の「見込み」による志願者については、入学者選考に合格した後に、2018年3月31日までに出席資格を満たすことができないことが確定した場合は、入学を取り消されます。

2-2. 後期博士課程出願資格

1. 本大学大学院社会学研究科修士課程修了者および2018年3月31日までに修了見込みの者
 2. 本大学大学院社会学研究科以外の大学院修士課程または専門職学位課程の修了者および2018年3月31日までに修了見込みの者
 3. 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者および2018年3月31日までに授与される見込みの者
 4. その他本大学大学院において修士課程または専門職学位課程を修了した者と同等以上の学力があると認めた者
 5. 個別の入学資格審査により認めた24歳以上の者
- 以上、各号いずれかに該当する者

【注意事項】

- 上記出願資格1～3の「見込み」による志願者については、入学者選考に合格した後に、2018年3月31日までに
出願資格を満たすことができないことが確定した場合は、入学を取り消します。
- 専攻に必要な授業科目を履修していること（2018年3月末までに修得見込みを含む）が必要です。

2-3. 出願資格認定申請

修士課程出願資格6または7、後期博士課程出願資格4に該当する者については、出願前に出願資格の審査が必要
です。学生部大学院入試担当に次の書類を提出してください。なお、出願資格審査には入学検定料は必要ありま
せん。

●出願資格認定申請受付期間

修士課程入試 2017年6月19日（月）～6月23日（金）締切日必着
後期博士課程入試 2017年11月27日（月）～12月1日（金）締切日必着

●提出書類（※一度提出した書類は返還しません。）

- 1 出願資格認定申請書（所定用紙）
- 2 出願資格認定申請用履歴書（所定用紙）（※学歴は小学校から記入してください。）
- 3 最終学歴を証明する書類（※卒業証明書あるいは修了証明書など）
（出願資格が認定された場合、出願時に同封する必要はありません。）
- 4 出願資格認定申請理由書
（書式は自由。研究歴、業績等がある場合にはそれも含めて、大学を卒業した者あるいは大学院修士課程
を修了した者と同等以上の学力があると考えられる理由を記述してください。なお、業績に関する参考資料
があれば添付してください。）

※日本語または英語で記載された証明書を提出してください。それ以外の言語で書かれている場合は和訳ま
たは英訳し、その翻訳内容が原本と相違ないことについて、出身大学等の所在する国の大使館や公証処で
証明を受け、その証明と併せて提出してください。

※所定用紙はウェブサイトからダウンロードしてください。

※審査結果は本人に通知します。

●宛 先

〒108-8345 東京都港区三田2-15-45 慶應義塾大学学生部大学院入試担当 宛

※簡易書留で郵送してください。封筒に「出願資格認定申請書類在中」と記載してください。

身体の機能障がい等により、受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、修士
課程入試出願希望者は2017年6月30日（金）までに、後期博士課程入試出願希望者は2017年11月30日（木）
までに、必ず学生部大学院入試担当まで問い合わせてください。

2-4. ウェブエントリー

以下のウェブサイトアクセスのうえ、ウェブエントリーを行ってください。画面の指示に従って印刷した志願
票は、出願書類として送付してください

修士課程 https://wwwdc01.adst.keio.ac.jp/kj/gakuji/grad-adm/applyform_sham.html
後期博士課程 https://wwwdc01.adst.keio.ac.jp/kj/gakuji/grad-adm/applyform_shad.html

課程・時期	エントリー期間
修士課程秋期入試	2017年7月19日（水）15時～7月27日（木）
後期博士課程入試	2018年1月6日（土）15時～1月12日（金）

2-5. 出願期間（※出願はすべて郵送「速達（簡易）書留」または「EMS」に限ります。）

課 程	出願期間（※日本国内投函に限り、締切日消印有効）	受験票発送
修 士 課 程	2017年7月25日（火）～7月27日（木）	2017年8月下旬
後期博士課程	2018年1月9日（火）～1月12日（金）	2018年2月上旬～中旬

※一度提出した書類、論文等は、いかなる理由があっても返還および変更はできません。

2-6. 出願方法（※出願はすべて郵送「速達（簡易）書留」または「EMS」に限ります。）

市販の封筒に出願書類全てを封入し、所定の【出願書類用宛名ラベル】を封筒の宛名面に貼付の上、「速達（簡易）書留」で郵送してください。なお、日本国外から発送する場合は、「EMS（Express Mail Service）」で送付してください。※学生部窓口へ直接持参しても、出願は受け付けません。

なお、【出願書類用宛名ラベル】は、ウェブサイトから印刷してください。

●宛 先

〒108-8345 東京都港区三田2-15-45 慶應義塾大学学生部大学院入試担当 宛

2-7. 入学検定料 35,000 円（※払込手数料が別途かかります。）

事前に「E-支払いサービス（<https://e-shiharai.net/Syuno/Index1.html>）」で画面の指示に従って必要事項を入力し、「番号」（※支払先のコンビニエンスストアにより異なります。）を取得してから、以下の入学検定料支払期間内にコンビニエンスストア（セブン-イレブン、サークルK、サンクス、ローソン、ファミリーマート、ミニストップ）で入学検定料を支払ってください。なお、払込手数料が別途かかります。

支払先のコンビニエンスストアにより入学検定料支払方法の手順が異なりますので、支払方法の手順は、「入学検定料の支払画面（<http://grad.admissions.keio.ac.jp/af.html>）」をご覧ください。支払期間の最終日は23:00までです。最終日の23:00までに手続きを完了してください。

支払後には、「入学検定料・選考料取扱明細書」のほか、「領収書」が発行されます。「入学検定料・選考料取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、【収納証明書台紙】の貼付欄に貼ってください。また、「領収書」は、入学まで大切に保管してください。

課 程	入学検定料支払期間
修士課程入試	2017年7月19日（水）0:00～7月27日（木）23:00
後期博士課程入試	2018年1月6日（土）0:00～1月12日（金）23:00

日本国外から出願する場合、コンビニエンスストアでの支払いはできませんので、出願期間（最終日）の1か月前までに学生部大学院入試担当までご連絡ください。

一度納入金した入学検定料は、次のaもしくはbの場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

- a. 入学検定料を納入したが、出願しなかった場合（出願書類を送付しなかった、受理されなかった等）
- b. 入学検定料を誤って二重に納入した場合

上記aもしくはbにあてはまる場合、下記の期間内に学生部大学院入試担当までご連絡ください。

コンビニエンスストア店頭での返金は一切できません。

<入学検定料返還請求受付期間> 各出願期間最終日より1週間以内。

2-8. 出願書類 ※書類はすべてA4サイズ、片面に印刷して提出してください。

	書 類 名	注意事項
①	出願書類チェックリスト (所定用紙)	・ウェブサイトから【出願書類チェックリスト】をダウンロードして、各書類が揃っていることを確認したら、チェック欄にチェックを入れ、出願書類に同封してください。

	書 類 名	注 意 事 項
②	入学志願者調書（所定用紙）	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェブサイトから【入学志願者調書】をダウンロードしてください。 ・手書きで【入学志願者調書】に記入する場合は、ペン（黒か青のインク、ボールペンも可）で丁寧に記入してください。（消すことのできるペンや鉛筆書きは不可）。また、ダウンロードした Word ファイルに直接タイプしてからプリントアウトしても構いません。 ・「希望指導教員」欄には、P.8 の＜希望指導教員コード表＞から選んだ教員氏名を書いてください。 ・「学歴」欄は、中学校卒業から漏れなく記入してください。 ・「修得言語」欄には、一般的に読み書き可能な外国語を記入してください。大学以外で学んだものでも構いません。 ・卒業論文を作成しなかった場合は、大学で関心を持って研究したテーマとその内容を記入してください。「指導教員名」欄には研究会（ゼミ）の担当教員名を記入してください。研究会に所属していなかった場合は、特に指導を仰いだ教員名を記入してください。 ・「受験番号」欄には、何も記入しないでください。 ・4枚目の「署名」欄に日付を入れて署名してください。 ・写真貼付欄に〔④写真台帳〕と同じ写真を貼ってください。
③	志願票	<ul style="list-style-type: none"> ・指定のウェブサイトよりウェブエントリーのうえ、印刷したものを提出してください。
④	収納証明書台紙（所定用紙） 写真台帳（所定用紙）	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に「E-支払いサービス」で画面の指示に従って必要事項を入力し、「番号」を取得してから、入学検定料支払期間内にコンビニエンスストアで入学検定料を支払ってください。 ・コンビニエンスストアのレジで受け取った「入学検定料・選考料取扱明細書」の「収納証明書」部分を【収納証明書台紙】の所定欄に貼り付けてください。 ・氏名・フリガナ・生年月日を所定欄に記入してください。 ・写真の裏面には、必ず受験研究科および氏名を記入してください。 ・出願前3ヶ月以内に撮影した脱帽、上半身、正面向きで背景のない光沢のあるカラー写真を【写真台帳】の貼付欄に貼ってください。また、受験時に眼鏡を使用する方は、必ず眼鏡を着用した写真を用いてください。
⑤ ⑥ ⑦ ⑧	学部成績証明書 修士成績証明書 （※後期博士課程入試出願者のみ） 卒業証明書 または 卒業見込証明書 （※修士課程入試出願者のみ） 修了証明書 または 修了見込証明書 （※後期博士課程入試出願者のみ）	<ul style="list-style-type: none"> ・出願期間最終日から遡って3ヶ月以内に発行された出身大学（後期博士課程入試出願者は出身大学院修士課程も併せて）の「成績証明書」と「卒業（または修了）証明書」を提出してください。 ・卒業見込の者は「卒業証明書」の代わりに「卒業見込証明書」を提出し、修了見込の者は「修了証明書」の代わりに「修了見込証明書」を提出してください。 ・出身大学または大学院入学から前学年までの成績が記載された「成績証明書」を提出してください（なお、学士入学・編入学をした者は、編入前の大学の「成績証明書」も併せて提出してください。）。 ・日本語または英語で記載された証明書を提出してください。それ以外の言語で書かれている場合は和訳または英訳し、その翻訳内容が原本と相違ないことについて、出身大学等の所在する国の大使館や公証処で証明を受け、その証明と併せて提出してください。 ・証明書の氏名が出願時と異なる場合（例：旧姓）は、戸籍抄本を提出してください。
⑨	修士論文 または これに準ずる論文 3部 （※後期博士課程入試出願者のみ）	<ul style="list-style-type: none"> ・修士論文またはこれに準ずる論文、もしくは修士論文以降の研究成果を示すもの3部（製本済もしくは簡易製本済の論文に限る。）を提出してください。原則として日本語または英語で書かれた論文に限ります。 ・ただし、本大学大学院社会学研究科修士課程を修了見込の者は、<u>提出不要</u>です。 ・修士論文を提出した大学院と、上記「⑧ 修了証明書」の発行大学院が異なる場合には、異なる理由と、修士論文を提出した大学院名を明記した文書を併せて提出してください。

	書類名	注意事項
⑩	上記論文の要約 3部 (※後期博士課程入試出願者のみ)	<ul style="list-style-type: none"> ・上記論文の要約（日本語もしくは英語：日本語の場合はフォントサイズ10.5ポイントでA4用紙5枚以内、英語の場合はダブルスペースでA4用紙5枚以内）3部を提出してください。 ・要約の1枚目に氏名を記入し、散逸しないように左上をホチキスで留めてください。原則として日本語または英語で書かれた要約に限ります。 ・本大学大学院社会学研究科修士課程を修了見込の者も、要約の提出は必要です。
⑪	教員としての実践をまとめたレポート（8,000字程度）	<ul style="list-style-type: none"> ・修士課程教育学専攻現職教員枠で出願する場合のみ、提出が必要です。 ・1枚目に氏名を記入し、散逸しないように左上をホチキスで留めてください。
⑫	在職証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・修士課程教育学専攻現職教員枠で出願する場合のみ、提出が必要です。 ・入学手続き時に在職中の学校が発行する「休業証明書」の提出が必要となります。

※ 出願後、出願書類に記載された内容は一切変更できません。

<希望指導教員コード表>

「希望指導教員コード表」に記載されていない教員を指導教員に選ぶことは出来ません。なお、記載されている教員でも、留学その他の理由により指導教授になれない場合があります。

専攻	コード	所 属	氏 名	専攻	コード	所 属	氏 名	
社 会 学	044321	文 学 部	李 光 鎬	心 理 学	032027	文 学 部	伊 東 裕 司	
	052377	文 学 部	稲 葉 昭 英		149066	文 学 部	梅 田 聡	
	060106	文 学 部	今 井 芳 昭		031054	文 学 部	坂 上 貴 之	
	045070	法 学 部	大 石 裕		047071	経 済 学 部	中 野 泰 志	
	050070	法 学 部	大久保 教 宏		038322	文 学 部	山 本 淳 一	
	046438	文 学 部	岡 田 あおい		040131	環 境 情 報 学 部	渡 辺 利 夫	
	039035	文 学 部	岡 原 正 幸	教 育 学	037022	文 学 部	安 藤 寿 康	
	045066	文 学 部	織 田 輝 哉		042087	教職課程センター	鹿 毛 雅 治	
	050061	文 学 部	鹿 又 伸 夫		065008	教職課程センター	佐久間 亜 紀	
	047119	経 済 学 部	神 田 さやこ		040046	文 学 部	真 壁 宏 幹	
	054013	文 学 部	北 中 淳 子		052042	文 学 部	松 浦 良 充	
	066019	文 学 部	金 柄 徹		044054	文 学 部	山 本 正 身	
	045353	法 学 部	澤 井 敦	033081	教職課程センター	米 山 光 儀		
	058123	法 学 部	塩 原 良 和	*2017年度末定年退職予定のため、指導教員に選ぶことはできません。				
	063123	文 学 部	杉 浦 淳 吉					
	047073	経 済 学 部	鈴 木 晃 仁					
	040475	文 学 部	*鈴 木 淳 子					
	047404	経 済 学 部	武 山 政 直					
149065	文 学 部	浜 日 出 夫						
057054	文 学 部	三 尾 裕 子						

3. 入学試験日程および試験場

修士課程入試

項 目	日 時	発表場所または試験場
第1次試験（筆記試験）	2017年9月12日（火）8:45 集合	三田キャンパス【※1】
第1次試験合格発表	2017年9月14日（木）10:00	三田キャンパス大学院校舎社会学研究科 掲示板およびウェブサイト【※2】
第2次試験（口頭試問）	2017年9月15日（金）集合時刻未定	三田キャンパス【※3】
合格発表	2017年9月15日（金）19:00	三田キャンパス大学院校舎社会学研究科 掲示板およびウェブサイト【※2】

後期博士課程入試

項 目	日 時	発表場所または試験場
第1次試験 （筆記試験および論文審査）	筆記試験 2018年2月20日（火）8:45 集合	三田キャンパス【※1】
第1次試験合格発表	2018年2月20日（火）17:00	三田キャンパス大学院校舎社会学研究科 掲示板およびウェブサイト【※2】
第2次試験（口頭試問）	2018年2月21日（水）集合時刻未定	三田キャンパス【※3】
合格発表	2018年2月22日（木）10:00	三田キャンパス大学院校舎社会学研究科 掲示板およびウェブサイト【※2】

【※1】 試験会場は、試験当日に掲示で案内します。試験会場入室は8:15より可能です。

【※2】 合格発表を掲載するウェブサイトのURLは、受験票発送時に受験者の方にのみお知らせします。

【※3】 第1次試験合格発表の際に第2次試験の詳細（集合日時・場所）を指示します。

受験票は、8月下旬（修士課程入試）：2月上旬～中旬（後期博士課程入試）に発送します。

公共交通機関（バス、タクシーを除く）の乱れ・遅れによる遅刻の扱い

試験会場周辺の公共交通機関に大幅な乱れ・遅れが生じ、試験当日、多くの受験生に影響があると本学が判断した場合、試験実施に支障をきたさない範囲で全体の試験開始時刻を繰り下げることがあります。ただし、このことに伴う受験生の個人的損害について本学は責任を負いません。

試験当日に開始時間変更がある際は、下記ウェブサイトでお知らせします。

慶應義塾大学 大学院入学案内：<http://grad.admissions.keio.ac.jp/index.html>

4. 入学試験方法

修士課程入試

第1次試験 筆記試験

筆記試験時間割

時間		専攻	社会学専攻	心理学専攻	教育学専攻 (現職教員枠以外)	教育学専攻 (現職教員枠)
		1時限	9:00~10:30	英語	英語	英語
2時限	11:00~13:00		社会学	心理学	教育学	教育学

[注意事項]

1. 受験者は、必ず受験票を持参し、**試験開始15分前(8:45)までに**集合してください。
2. 英語を受験する際に、一般的な語学辞書の使用を認めます。ただし、マークを含む書き込みがあるもの、付箋類を付した辞書、電子媒体を用いた辞書は使用できません。
3. 解答は、鉛筆(黒「HB」「B」)、シャープペンシル(黒「HB」「B」)、ペン(黒か青のインク、ボールペンでもよい)を使用してください。

第2次試験 口頭試問

第2次試験の詳細(集合日時・場所)は、第1次試験合格発表時にウェブサイトでお知らせします。

後期博士課程入試

第1次試験 筆記試験および論文審査

筆記試験時間割

時間		専攻	社会学専攻	心理学専攻	教育学専攻
		9:00~10:30		英語	英語

※第1次試験は、筆記試験と論文により審査を行います。

[注意事項]

1. 本大学大学院社会学研究科修士課程修了者および修了見込の者は、英語の筆記試験を免除します。ただし、修士課程入学試験で外国語の受験を経っていない修了者あるいは修了見込の者については、第1次試験の英語が免除されません。
2. 筆記試験受験者は、必ず受験票を持参し、**試験開始15分前(8:45)までに**集合してください。
3. 英語を受験する際に、一般的な語学辞書の使用を認めます。ただし、マークを含む書き込みがあるもの、付箋類を付した辞書、電子媒体を用いた辞書は使用できません。
4. 解答は、鉛筆(黒「HB」「B」)、シャープペンシル(黒「HB」「B」)、ペン(黒か青のインク、ボールペンでもよい)を使用してください。

第2次試験 口頭試問

第2次試験の詳細(集合日時・場所)は、第1次試験合格発表時にウェブサイトでお知らせします。

受験上の注意 [修士課程入試および後期博士課程入試 共通]

1. 試験場では、試験監督の指示に従ってください。

2. 試験時間中は退室を認めません。ただし、試験時間中に身体の具合が悪くなった時またはトイレ等やむを得ない場合には、手を挙げて試験監督の指示に従ってください（その分の試験時間の延長はありません）。
3. 時計は各自持参してください（試験場に時計はありません）。ただし、翻訳・計算機能等一般的時刻表示以外の機能をもつ時計の持ち込みは認めません。また、時計のアラームを使用してはいけません。携帯電話・PHS等を時計として使用することも認めません。
4. 携帯電話・PHS等は電源を切って、かばん等に入れておいてください。
5. 以下に例示した行為をすると、不正行為となることがあります。不正行為の疑いがある場合には、試験監督が注意もしくは事情を聴取することがあります。その際に要した試験時間の延長はできません。**不正行為と認められた場合、それ以降の受験はできなくなります。また、当該研究科の入学試験および当該年度における本大学のすべての入学試験の結果を無効とします。また、入学検定料は返還されません。**

- ・カンニング（カンニングペーパー、参考書、他の受験者の答案を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
- ・使用を認められていない用具を使用して問題を解くこと。
- ・試験開始の合図、もしくは試験監督の試験開始の指示の前に問題冊子を開き、解答を始めること。
- ・試験終了の合図、もしくは試験監督の試験終了の指示の後に、筆記用具や消しゴムを持ち続けていたり、解答を続けていたりすること。
- ・試験時間中に、答えを教えるなどの他の受験生を利するような行為をすること。
- ・試験時間中に、携帯電話や携帯音楽プレーヤーなどを身に付けていること。
- ・試験時間中に、携帯電話、時計、携帯音楽プレーヤーの音（着信、アラーム、振動音など）を鳴らすこと。
- ・試験場において、他の受験生の迷惑となる行為をすること。
- ・試験場において、試験監督の指示に従わないこと。
- ・志願者以外の者が、志願者本人になりすまして試験を受けること。
- ・その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

●学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない者は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認めたときは、この限りではありません。なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験などの措置、入学検定料の返還は行いません。

5. 合格発表

合格発表は以下の日時に三田キャンパス大学院校舎社会学研究科掲示板およびウェブサイト上で行います。ウェブサイトのURLは、受験票発送時に受験者の方にのみお知らせします。

	項目	日時	場所
修士課程入試	第1次試験合格発表	2017年9月14日（木）10:00	三田キャンパス大学院校舎社会学研究科掲示板およびウェブサイト
	合格発表	2017年9月15日（金）19:00	
後期博士課程入試	第1次試験合格発表	2018年2月20日（火）10:00	
	合格発表	2018年2月22日（木）10:00	

合格者は三田キャンパス大学院校舎1階社会学研究科掲示板に掲示します。補助的手段としてウェブサイト上にも合格者を掲載しますが、閲覧環境などによって正しく表示されないことがありますので、掲示板での掲示を本発表といたします。閲覧環境によって生じた不具合については本学では責任を負うことはできません。また合格発表に関する問い合わせには一切応じません。

6. 入学手続

※詳細は、入学手続書類とともに送付される「入学手続要項（大学院）」を参照してください。

6-1. 入学手続書類の送付

修士課程入試合格者には2018年1月中旬に、後期博士課程入試合格者には2018年2月22日（木）に、【志願票】に記載した合格者の住所宛に入学手続書類を送付します。

修士課程入試合格者で2018年1月25日（木）までに入学手続書類が届かない場合、または後期博士課程入試合格者で2018年3月5日（月）までに入学手続書類が届かない場合は、学生部大学院入試担当までお問い合わせください。入学手続書類の不着および遅配を理由とした入学手続期間終了後の入学手続は一切認められませんので、ご注意ください。

住所を変更した場合は、必ず学生部大学院入試担当に郵送もしくはE-mailにて、新しい住所をお知らせください。

6-2. 手続期間・方法

入学手続期間 2018年3月5日（月）～ 3月8日（木）（日本国内に限り、最終日消印有効）

入学手続方法 郵送のみ（※速達簡易書留もしくは速達書留に限る）

6-3. 必要書類

- ① 誓約書
- ② 住所氏名台帳
- ③ 本人および保証人の住民票記載事項証明書（または住民票）
- ④ 在学料等振込受付証明書
- ⑤ 卒業証明書（修了証明書）・成績証明書等

※ ①～④は、入学手続書類として交付された所定用紙による提出となります。

※ ⑤は、大学学部卒業見込または大学院修士課程修了見込で受験した者のみ必要です。

7. 入試統計（過去5年間の入試結果）

修士課程（外国人留学生入学試験も含む）

(名)

専攻		2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
社会学専攻	志願者	31	33	44	48	53
	合格者	13	16	23	20	13
心理学専攻	志願者	10	11	11	17	16
	合格者	6	6	6	7	6
教育学専攻	志願者	13	17	10	10	11
	合格者	11	10	7	3	6

後期博士課程

(名)

専攻		2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
社会学専攻	志願者	8	7	8	7	11
	合格者	5	4	6	6	6
心理学専攻	志願者	3	4	3	3	6
	合格者	1	4	2	3	5
教育学専攻	志願者	3	3	3	3	5
	合格者	2	3	1	3	3

8. 入学に必要な費用・奨学制度など

8-1. 入学に必要な費用

2018年度入学者の「入学に必要な費用」は未定ですが、2017（平成29）年度の「入学に必要な費用」は以下のとおりです。

2017年度4月入学（修士課程）

種別		研究科	文学研究科	経済学研究科	法学研究科	社会学研究科	商学研究科
学費	在籍基本料		60,000円	60,000円	60,000円	60,000円	60,000円
	授業料		930,000円	930,000円	930,000円	930,000円	930,000円
その他の費用	研究会会費 雑誌購読料 学会誌配布費用	哲学・倫理学専攻, 美学美術史学専攻 3,000円 史学専攻 3,500円 図書館・情報学専攻 3,000円 その他の専攻 4,000円	5,000円	46,000円 学位論文作成の ための論文刊行費 (36,000円)を含む。	4,000円	6,500円	
	学生自治会費	1,600円	1,600円	1,600円	1,600円	1,600円	
	学生健康保険 互助組合費	2,600円	2,600円	2,600円	2,600円	2,600円	
合計 ()内は 分納の場合の 春学期納入額		哲学・倫理学専攻, 美学美術史学専攻 997,200円 (498,650円) 史学専攻 997,700円 (498,900円) 図書館・情報学専攻 997,200円 (500,150円) その他の専攻 998,200円 (499,150円)	999,200円 (499,650円)	1,040,200円 (520,150円)	998,200円 (501,150円)	1,000,700円 (500,400円)	

1. 学生健康保険互助組合加入費（100円）は初年度のみ徴収します。それ以外の学費およびその他の費用は春学期・秋学期の2回に分けて納入することができます。ただしその他の費用のうち一部は春学期に一括徴収いたします。
2. 在籍基本料ならびに授業料については、在学中学則に定めるスライド制を適用し毎年定められた額を納入することとなりますので、あらかじめご承知おきください。なお、適用するアップ率はスライド率（前年度人事院勧告による国家公務員給与のアップ率等）を基準とします。
3. 本大学院研究科修了者が引き続き本研究科に入学する場合には学生健康保険互助組合加入費は不要です。（専門職学位課程入学者・修了者は除く）
4. 義塾が委託されて徴収するもの（研究会会費・雑誌購読料・学会誌配布費用、論文刊行費、学生自治会費、学生健康保険互助組合費）については、2018年度の徴収額が変更になる場合があります。また、在学中も年度により必要に応じて改定されることがあります。

2017年度 4月入学（博士課程）

種 別		研究科	文学研究科	経済学研究科	法学研究科	社会学研究科	商学研究科
学費	在籍基本料		60,000円	60,000円	60,000円	60,000円	60,000円
	授 業 料		660,000円	660,000円	660,000円	660,000円	660,000円
その他の費用	研究会会費 雑誌購読料 学会誌配布費用	哲学・倫理学専攻, 美学美術史学専攻 3,000円 史学専攻 3,500円 図書館・情報学専攻 3,000円 その他の専攻 4,000円	5,000円		46,000円 学位論文作成の ための論文刊行費 (36,000円)を含む。	4,000円	6,500円
	学生自治会費		1,600円	1,600円	1,600円	1,600円	1,600円
	学生健康保険 互助組合費		2,600円	2,600円	2,600円	2,600円	2,600円
合 計 ()内は 分納の場合の 春学期納入額		哲学・倫理学専攻, 美学美術史学専攻 727,200円 (363,650円) 史学専攻 727,700円 (363,900円) 図書館・情報学専攻 727,200円 (365,150円) その他の専攻 728,200円 (364,150円)	729,200円 (364,650円)		770,200円 (385,150円)	728,200円 (366,150円)	730,700円 (365,400円)

1. 学生健康保険互助組合加入費（100円）は初年度のみ徴収します。それ以外の学費およびその他の費用は春学期・秋学期の2回に分けて納入することができます。ただしその他の費用のうち一部は春学期に一括徴収いたします。
2. 在籍基本料ならびに授業料については、在学中学則に定めるスライド制を適用し毎年定められた額を納入することとなりますので、あらかじめご承知おきください。なお、適用するアップ率はスライド率（前年度人事院勧告による国家公務員給与のアップ率等）を基準とします。
3. 本大学院研究科修了者が引き続き本研究科に入学する場合には学生健康保険互助組合加入費は不要です。また、本大学院修士課程修了者については、修士課程修了後、1年を経過せずに後期課程に入学する場合についても加入費は不要です。（専門職学位課程入学者・修了者は除く）
4. 義塾が委託されて徴収するもの（研究会会費・雑誌購読料・学会誌配布費用、論文刊行費、学生自治会費、学生健康保険互助組合費）については、2018年度の徴収額が変更になる場合があります。また、在学中も年度により必要に応じて改定されることがあります。

8-2. 入学辞退・授業料などの返還

納入された費用は原則として返還しません。ただし、全ての入学手続完了後、2018(平成30)年3月23日(金)15:00までに所定の方法により入学辞退の手続きを完了した場合に限り、納入された費用を全額返還します。

なお、提出された書類に事実と異なる記載があった場合や不正に取得した証明書が提出されたこと等が確認された場合には、入学の資格が取り消されることがあります。その場合、それまでに納入された費用については一切返還しません。

8-3. 奨学制度 <https://www.keio.ac.jp/ja/student-life/scholarships.html>

成績・人物ともに優秀な学生や、勉学の意欲を持ちながらも、経済的に修学が困難な学生に対し、本大学大学院には次のような奨学制度があります。

(1) 「研究のすゝめ奨学金」(給付)

優秀な学生の大学院進学ならびに大学院における研究推進の奨励を目的とする奨学金です。内容は研究科によって異なりますので、各研究科にお問い合わせください。

(2) 「慶應義塾大学大学院奨学金」(給付)

研究の意欲を持ち、経済的に修学困難で、学業成績・人物ともに優秀である者を支援します。

(3) 「慶應義塾大学修学支援奨学金」(給付)

急激な家計状況の変化(大規模自然災害による被災を含む)、あるいは継続的な困窮のため経済的に修学が困難な者を支援します。

(4) 「指定寄付奨学金」(給付)

卒業生の団体である「三田会」や篤志家などからの寄付による学内の奨学金です。

(5) 「日本学生支援機構奨学金」(貸与)

国による貸与奨学金で第一種(無利子)と第二種(有利子)があります。

また、第一種奨学金の貸与を受けた学生が、在学中に特に優れた業績をあげた者と日本学生支援機構が認定した場合には、貸与期間終了時に奨学金の全部または一部の返還が免除される制度があります。

【第一種】

修士課程 50,000円 または 88,000円
後期博士課程 80,000円 または 122,000円

【第二種】

50,000円・80,000円・100,000円・130,000円・
150,000円から希望する額を選択

(6) 「民間団体・地方公共団体奨学金」(給付・貸与)

社・財団法人、企業、地方公共団体などによる奨学金で、給付と貸与があります。

上記以外に「慶應義塾大学教育ローン制度」が設置されています。

<慶應義塾大学教育ローン制度>

学生または保護者などが、提携先金融機関から学費を借り入れる学費ローンです。融資条件等は金融機関により異なり、申請は大学を通さず直接金融機関で行っていただきます。

※外国人留学生を対象とした奨学金は、国際センターのウェブサイト以案内をしています。

URL: http://www.ic.keio.ac.jp/intl_student/scholarship/intl_student.html (日本語)

<http://www.ic.keio.ac.jp/en/life/scholarship/> (English)

奨学制度問い合わせ先
慶應義塾大学学生部 福利厚生支援担当
〒108-8345 東京都港区三田 2-15-45
TEL 03-5427-1570 (ダイヤルイン)

慶應義塾債（学校債）・慶應義塾教育振興資金（寄付金）について

慶應義塾債 一口10万円（できましたら三口以上のご協力をお願いいたします。）
大学院修了時または慶應義塾を離籍される時に償還いたします。

慶應義塾教育振興資金 年額 一口3万円（できましたら二口以上のご協力をお願いいたします）

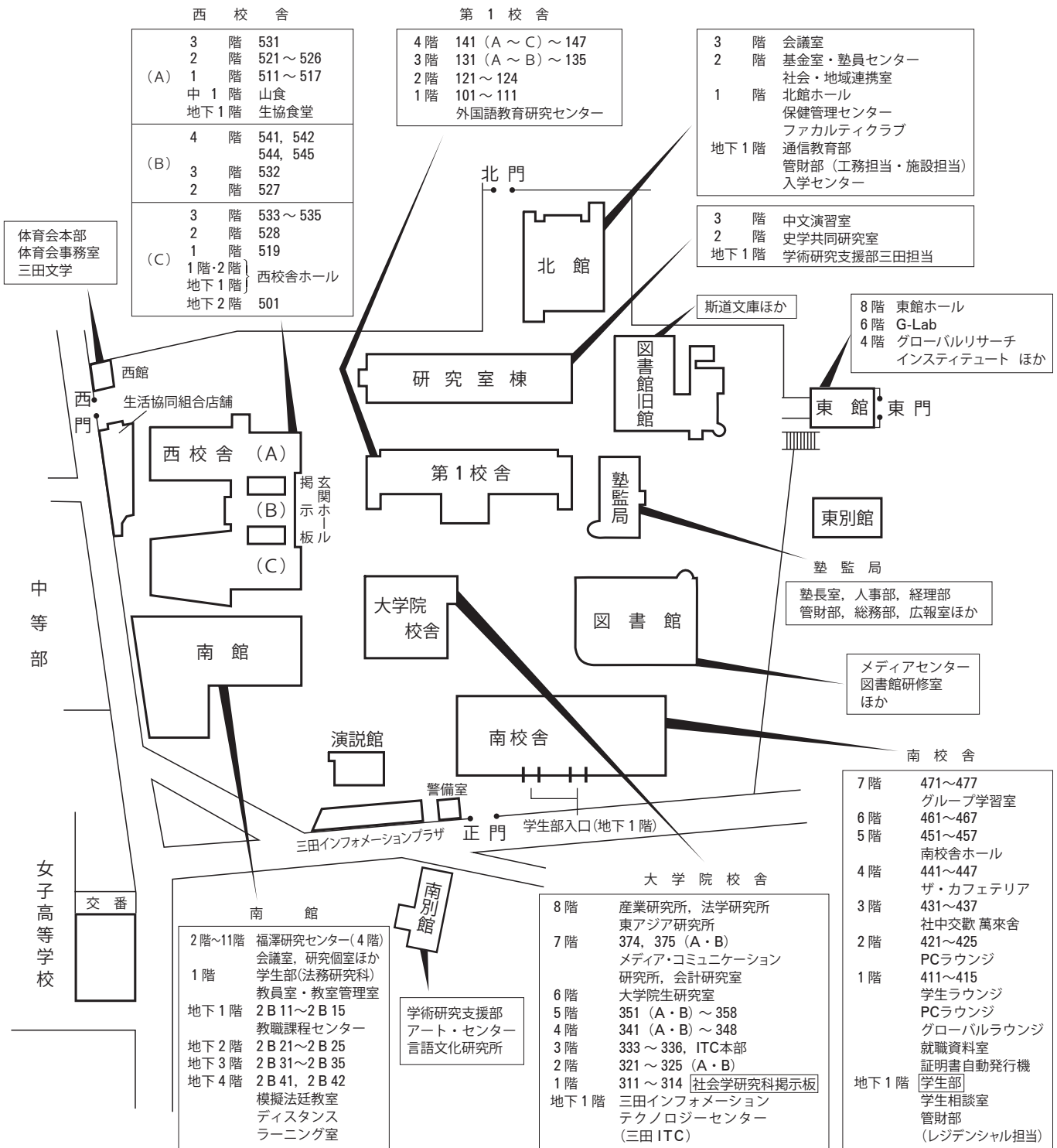
いずれも任意のものではありますが、教育充実のために使われるもので、多くの方々にご協力をいただいています。
詳細につきましては、入学後に募集のご案内をお送りいたします。

慶應義塾の 教育・研究・医療 環境整備事業の募金（寄付金）について

慶應義塾は教育、研究、医療のより一層の向上を図るために環境を整備する事業を起し社会に貢献してまいります。この趣旨にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。詳細につきましては、入学後に募集のご案内をお送りいたします。

慶應義塾 基金室

9. 三田キャンパス構内マップ



慶應義塾大学

〒108-8345 東京都港区三田2-15-45 南校舎地下一階

電話 03-5427-1713 (学生部大学院入試担当)

E-mail grad-admission@adst.keio.ac.jp

URL http://grad.admissions.keio.ac.jp

学生部窓口利用時間 月曜日～金曜日 8:45～16:45(祝・祭日を除く)